

取扱いの趣旨

ツロブテロールの効能・効果に該当しないかぜ症候群・感冒等に対する算定は、原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【投薬】

《令和6年6月28日》

195 ツロブテロールの算定について

○ 取扱い

次の傷病名に対するツロブテロール【外用薬】（ホクナリンテープ等）の算定は、原則として認められない。

- (1) かぜ症候群・感冒
- (2) インフルエンザ
- (3) 上気道炎（急性・慢性）
- (4) 咽頭炎（急性・慢性）
- (5) 慢性咽喉頭炎
- (6) 間質性肺炎
- (7) 慢性呼吸不全
- (8) 溶連菌感染症

○ 取扱いを作成した根拠等

ツロブテロール【外用薬】（ホクナリンテープ）の添付文書の効能・効果は「気管支喘息、急性気管支炎、慢性気管支炎、肺気腫」に伴う「気道閉塞性障害に基づく呼吸困難など諸症状の緩解」であり、気管支拡張作用により諸症状を改善するが、気道狭窄が見られない上記傷病名に対する有用性は低いと考えられる。

以上のことから、上記(1)から(8)の傷病名に対するツロブテロール【外用薬】（ホクナリンテープ等）の算定は、原則として認められないと判断した。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	兵庫、徳島、広島、石川、東京、宮城、三重	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	兵庫、宮城、東京、徳島、三重、広島	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	石川、広島、兵庫、徳島、三重、宮城、東京	〃

■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・傷病名より、マイコプラズマ感染症等の気道狭窄を伴う疾患を併発している患者であることから、妥当と判断した事例

■取扱いと異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）
⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）
⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）
⇒審査委員長から連絡・再周知

2025年1月～2025年6月審査分

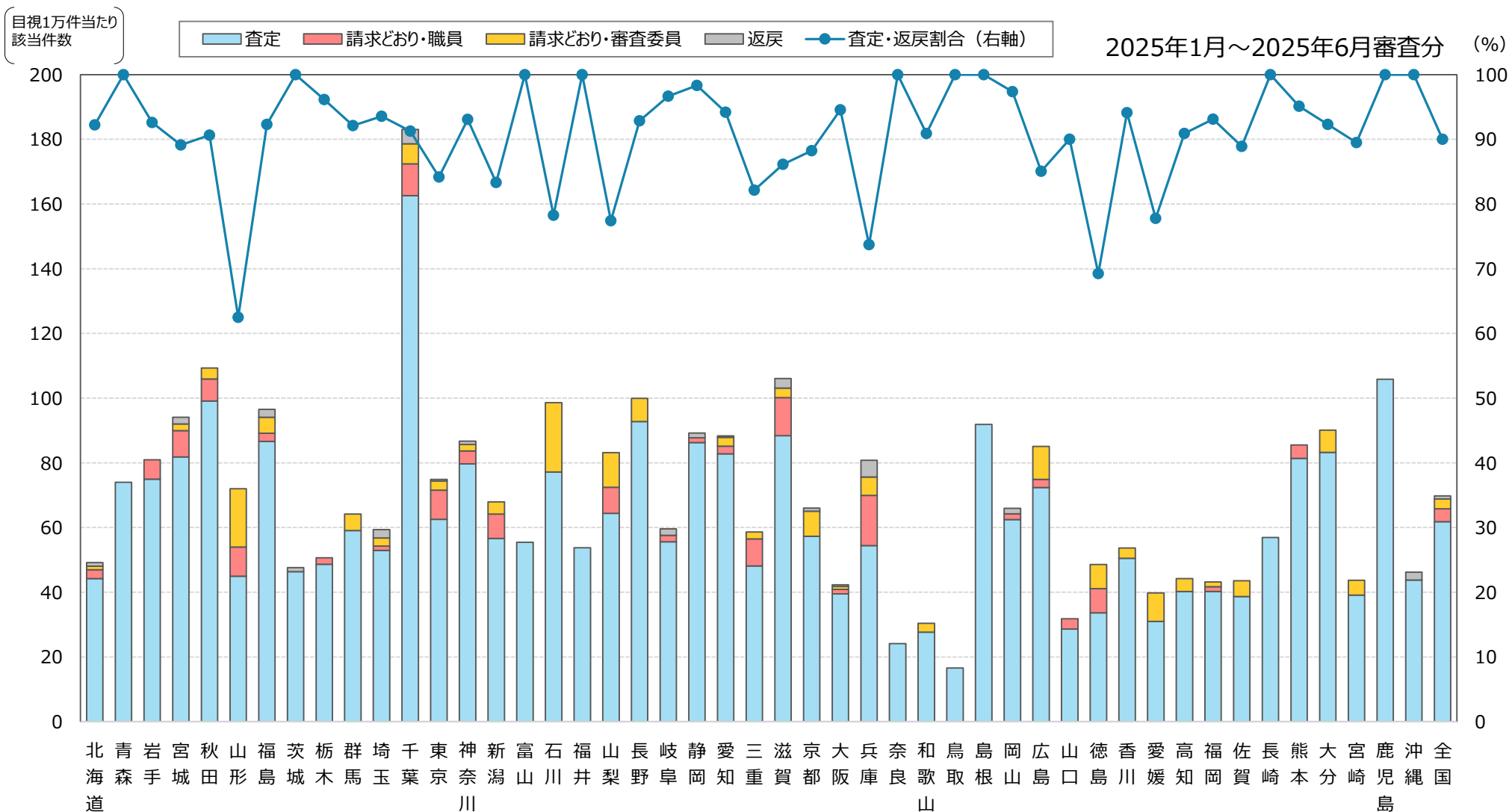
該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数2,521件のうち、**取扱いと異なる審査は106件（4.20%）**
検証対象14都道府県のうち、**フォローアップ対象は7都道府県**

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
					査定	返戻	査定 返戻 計				
01 北海道	90										
02 青森	28										
03 岩手	27										
04 宮城	46	41	89.13%	40	1	41	0	5	10.87%	4	1
05 秋田	32										
06 山形	16	16	100.00%	10	0	10	6	0	0.00%	0	0
07 福島	39										
08 茨城	37										
09 栃木	26										
10 群馬	38										
11 埼玉	93										
12 千葉	206										
13 東京	297	260	87.54%	248	2	250	10	37	12.46%	31	6
14 神奈川	173										
15 新潟	36	35	97.22%	30	0	30	5	1	2.78%	0	1
16 富山	10										
17 石川	23	20	86.96%	18	0	18	2	3	13.04%	0	3
18 福井	10										
19 山梨	31	28	90.32%	24	0	24	4	3	9.68%	2	1
20 長野	42										
21 岐阜	30										
22 静岡	59										
23 愛知	223										
24 三重	28	25	89.29%	23	0	23	2	3	10.71%	2	1

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
					査定	返戻	査定 返戻 計				
25 滋賀	36	35	97.22%	30	1	31	4	1	2.78%	1	0
26 京都	68	66	97.06%	59	1	60	6	2	2.94%	0	2
27 大阪	184										
28 兵庫	156	117	75.00%	105	10	115	2	39	25.00%	28	11
29 奈良	11										
30 和歌山	11										
31 鳥取	3										
32 島根	9										
33 岡山	38										
34 広島	67	58	86.57%	57	0	57	1	9	13.43%	1	8
35 山口	10										
36 徳島	13	10	76.92%	9	0	9	1	3	23.08%	2	1
37 香川	17										
38 愛媛	18	18	100.00%	14	0	14	4	0	0.00%	0	0
39 高知	11										
40 福岡	58										
41 佐賀	9										
42 長崎	14										
43 熊本	41										
44 大分	26										
45 宮崎	19	19	100.00%	17	0	17	2	0	0.00%	0	0
46 鹿児島	43										
47 沖縄	19										
全国	2,521							106	4.20%	71	35

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当



該当件数	90	28	27	46	32	16	39	37	26	38	93	206	297	173	36	10	23	10	31	42	30	59	223	28	36	68	184	156	11	11	3	9	38	67	10	13	17	18	11	58	9	14	41	26	19	43	19	2,521
請求どおり件数	7	0	2	5	3	6	3	0	1	3	6	18	47	12	6	0	5	0	7	3	1	1	13	5	5	8	10	41	0	1	0	0	1	10	1	4	1	4	1	4	1	0	2	2	2	0	0	252

【該当件数】取扱いの趣旨に該当したレセプト件数